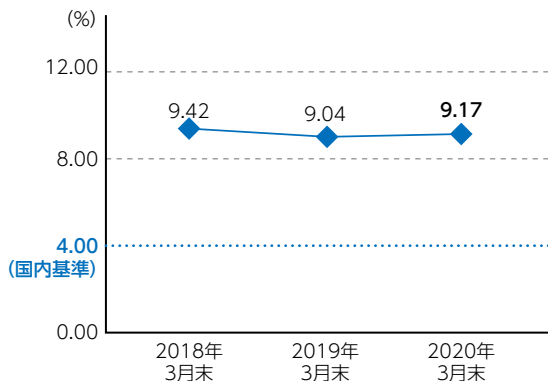


# 経営の健全性について

## 連結自己資本比率の推移

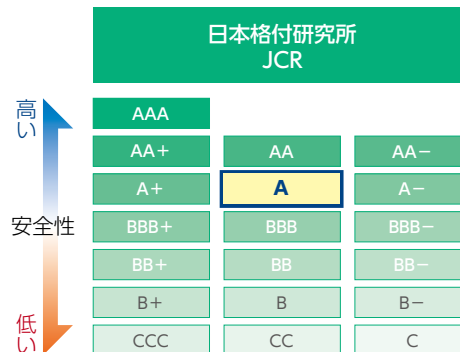
自己資本比率は、銀行の健全性を示す指標の一つです。

自己資本比率規制(国内基準)に基づく当行の連結自己資本比率は、2020年3月末現在で9.17%となっており、引き続き十分な水準を確保しております。



## 格付

当行は、日本格付研究所(JCR)から長期発行体格付について「A」の格付を取得しており、経営の健全性について高く評価されています。



(2020年3月31日現在)

## 金融再生法開示債権の状況

当期末の金融再生法開示債権ベースの不良債権残高は、前期末比30億円増加して549億円となりました。また、債権合計に占める不良債権比率は、前期末比0.09ポイント上昇して1.89%となりました。

### \* 金融再生法開示債権とは

金融再生法に基づき、与信額(貸出金・外国為替・支払承諾見返・未収利息・仮払金(貸出金に準ずるもの)及び銀行保証付私募債)を対象とし債務者単位で区分しております。

### 金融再生法開示債権の推移と対応状況(金額単位未満:四捨五入)

